



親子自然ウォッチング 2013
わんぱく遊び隊通信

No.127 2013年10月27日 発行

木の実どんぐりあそび！北海道大学構内(札幌市北区)
2013年9月28日(土曜日) 天気 ばれ

北大構内は街中にありますが、いろんな種類の植物がみられる緑豊かな場所。秋の木の実を観察したり、どんぐりコマやクラフトを作りました！



木の実をさがそう

どんぐりがたくさん！

はじめは定番で

なんでもバスケット



キハダの実だよ！

ごぼうの種

くつつくよ！

スタンプカードの木の実を探しながら北大構内を探検！今年はミズナラのドングリは不作ですが、構内のアカナラは豊作！



あーん！

ヤマブドウの実を



ヒメヘビイチゴは載ってないなあ

スタンプカードに載ってる木の実

アカナラ(どんぐり)・ヨーロッパクロマツ(まつぼっくり)・イタヤカエデ(プロペラ)・カツラ(葉っぱの匂い)・シラカンパゴボウ(くつつきむし)・シンジュ(プロペラ)・キハダ(ミカンの匂い)・イチョウ(ギンナン)・オニグルミ(クルミ)など



立派なミズミズ！



木にも登ったよ！

木登りもう一つ！

肩車楽しいな♪



探検リーダーはしまちゃんでした

何ができるのかなー？

クラフトづくり



もう少し実を増やして...

木の実に糸を通して...



木の実のネックレス

どんぐりやじろべえ

できたよ！どうかな？

探検のあとはクラフトづくり！どんぐりコマ、どんぐりのやじろべえ、木の実の人形、木の実のネックレスを作りました。



どんぐりコマ

こっちもできたよ

女の子はネックレス、男の子はかっこいいやじろべえやどんぐりコマ対戦に熱中していました。



戦いの場はフライパン！

また来年ね！

わたしたちとどんぐりとの関係
秋になると地面にたくさん落ちてくるドングリは、リスやネズミなど森の動物たちのごちそうです。動物たちは、つまみ食いしながら、せっせと地面に掘った穴などに貯めこみ、冬の保存食にします。昔はヒトもこの動物たちのようにドングリを食べていたと考えられています。なんと、縄文時代の遺跡からドングリを

貯蔵した痕跡が出てくるのです。お父さんお母さんの中には、子どもたちが拾ったドングリを来春までとっておくために、虫が入った穴がないか確認したり、水に沈むものだけを集めたり、時には茹でたりして冷暗所に保管した方もいらっしゃると思います。昔の人たちはその同じ作業を、保存食を作るためにしていたのかも知れません。

コラム はる

発行・お問合せ **自然ウォッチングセンター**

〒005-0005 札幌市南区澄川5条10丁目4-16 Tel: 011-583-5208 Fax: 011-583-5233
E-mail: wanpakuasobitai@tea.ocn.ne.jp URL: http://homepage2.nifty.com/watching/

編集 よね

後援：札幌市教育委員会 / この活動は、子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）の助成金交付を受けて行なうものです。